

学生・若者を狙った勧誘に気を付けましょう

学生のみなさんへ

私たちの神戸国際大学は、英国国教会〔Anglican Church〕に連なる日本聖公会というキリスト教会が母体となって設立された大学です。本学では聖公会キリスト教の精神に基づき「神を畏れ人を恐れず 人に仕えよ」を建学の精神に掲げ、広く国際社会で貢献できる人材を育成することを目標に教育を展開しています。

本来、人は生まれながらに自由であり、宗教をはじめ個人の思想・信条、良心の自由は我が国の最高法規である日本国憲法でも固く保障されています。信じることも、また信じないこともそれぞれ自由であり、何人も特定の思想や信仰を強制することや否定することがあってはなりません。

ところが、社会の一部には宗教団体であることを隠してサークル活動、ボランティア活動などを装い、大学生をはじめ若い人たちに接近し、さまざまな手口を使って勧誘するものがあります。例えば「無料で外国語会話を勉強できます」「地域貢献のプログラムに参加して就職活動を有利に進めましょう」「新しいビジネスを始めるのでスタッフとして働きませんか」など、初めは宗教とは無関係を装って優しく親切そうに近づいてきます。他大学との共催や企業との提携をほのめかしたり、卒業生や他の在学生が参加していることを持ち出したりして安心させることもあります。

いわゆるカルト集団とは気付かずにこれらの活動に加わると、やがて新しいメンバーの勧誘を手伝わされたりや金銭の寄付を求められたりなどしますが、いずれも断ることも脱退することも難しく、次第に家族や友人との人間関係や学校・職場・地域など社会生活にも深刻な影響を生じるようになります。おかしいと思えば家族や友人に相談したくても「家族も友人も反対するに決まっている」「他の人間はみんな悪魔だから誰にも話してはならない」などと周囲との関係を断ち切られ、その結果として財産だけでなく家族や友人など人生の全てを失ってしまうこととなります。

すべての宗教やビジネスが違法ということではありませんが、ひとり暮らしの学生や社会経験が少ない若い人たちは勧誘のターゲットになりやすく、大学としては学業が妨げられ人間関係が崩壊してしまう事態を看過することはできません。キリスト教や仏教に限らずあらゆる宗教の本来の意義は、すべての人類の幸福と世界の平和を祈ることであり、いずれの宗教もお互いに他を否定したり排除したりしません。また「入信しないと不幸になる」「献金しないと地獄へ落ちる」「寄付をすれば罪が赦される」というのも、宗教の考えとは明らかに矛盾しています。

もし、みなさんがこのような勧誘を受けたり、友人が困っていることに気付いたりした場合は、どうかためらわずに相談して下さい。あるいは、信頼できるその他の機関などに相談して下さい。

相談の内容や相談者の個人情報などの秘密は固く守られます。私たち神戸国際大学は、学生のみなさんが学業や課外活動に専念して、建学の精神の下で有意義な学生生活を送ることができるよう応援しています。

神戸国際大学
キリスト教センター
mail : chapel@kobe-kiu.ac.jp



法務省
特定不法行為等被害者特例法

